

1 学期 終業式の話

今日で1学期が終わります。4月のスタートから4か月、どんなことができるようになったでしょう？

中村小学校ではみんなで頑張ることがありました。あいさつとそうじです。どちらもやろうと思えば全員ができることで、周りの人と仲良く協力して生活するため、大人になって仕事をするためにも必要な大切な習慣です。どちらも6年生がなかむらプロジェクトのひとつとして頑張ってくれています。

特に、あいさつは学校の先生や学校にくるお客さんだけでなく通学するとき地域の人や見守ってくれている人に感謝の気持ちを込めて、自分からあいさつができるようにしてください。

そうじでは、今年は、黙ってそうじをがんばることが目標でした。6年生はお手本として多くの人ができるようになってきました。学年が進むにつれてできるようになっています。これからも頑張ってください。

最後に皆さんに必ず心がけてほしいことがあります。

言ってはいけない言葉は絶対言わないということです。最近、気軽に、口癖のように「死ね」「きもい」「うざい」などと口にする人がいます。言われた相手がどんなに嫌な気持ちがするか分からないのでしょうか？ それとも、そんな言葉を使うことでなんとなく「自分が相手より強い」とか「相手より上」と考えているのでしょうか？ 強い心を持っている人はそんなことは絶対言いません。そんな言葉を使う人は人の気持ちが考えられない、思いやりの心のないわがままで、かわいそうな人かもしれませぬ。人はみんな違います。ですから友だちとケンカすることも当然あります。嫌な気持ちになることもあります。我慢しなければならぬこともあります。ですが、人の心を傷つける言ってはいけない言葉は言ってはいけないのです。ですからそんな言葉を使う人がいたら、みんなで直してあげなければなりません。自分で言えない時、友だちが言われているのを聞いたときは、友だちや先生、家の人に話してください。そんな言葉を言っている友だちが自分の間違いを心から反省できるようにみんなで助けてあげましょう。みんなが楽しく生活するためにちくちく言葉ではなくありがとう、だいじょうぶなどという優しいふわふわ言葉があふれる中村小学校にみんなでしていきましょう。

ところで、今、高校野球夏の甲子園大会の県大会が各地で行われています。中村小の先輩で東海大甲府のキャプテン 内野手シヨートの渡辺 諒（りょう）選手が注目されています。小学校からリトル（硬式ボール）リーグでプレーし、土浦三中では陸上部100Mで関東大会に出場。今年の甲子園出場と活躍を応援したいものです。

